

MUSE方式アナログハイビジョン 放送終了の経緯

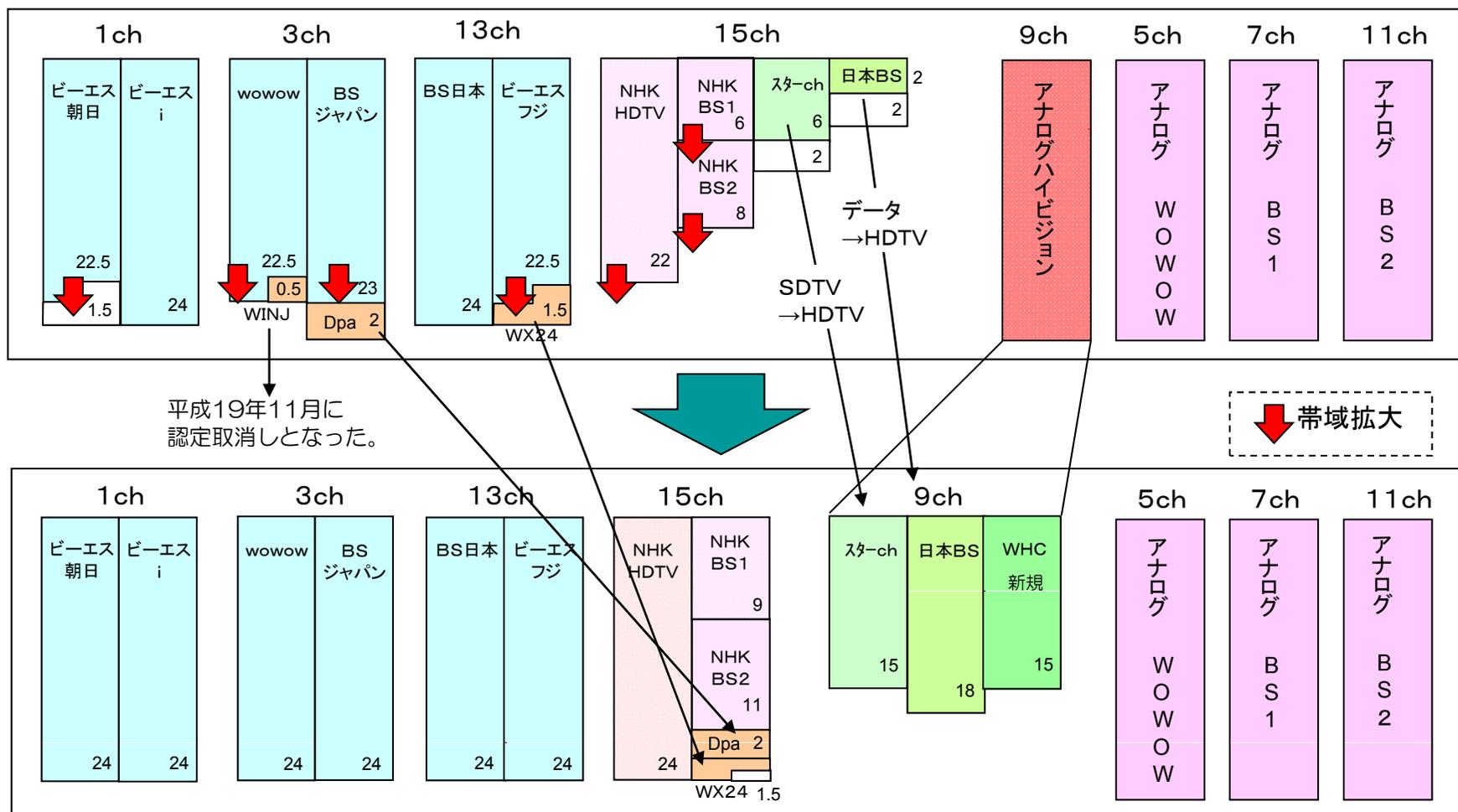
平成22年3月5日
NHK経営企画局 土屋 円

アナログハイビジョン放送の経緯

時 期	放送形態	受信機数 (累積出荷台数)
1989(平1)年	実験放送(NHK、1日1時間)	
1991(平3)年	試験放送(ハイビジョン推進協会、 1日8時間)	1万台規模
1994(平6)年	実用化試験放送(NHK・民放、 1日10時間)	8万5千台
2000(平12)年	BSデジタル放送開始(7チャンネルの ハイビジョン放送) BS9chでNHKがMUSE方式継続	195万台
2007(平19)年	MUSE方式アナログハイビジョン終了	

2007年 BS再編（アナログハイビジョンの終了等）

アナログハイビジョンの終了に合わせて、新規参入、チャンネル移動、スロット拡大等が行われた。



未移行世帯数の推定（7月の受信実態調査）

時 期	MUSE受信世帯数 （直線近似）	BS受信世帯数 （参考）
2004（平16）年	約136万世帯	約2,047万世帯
2005（平17）年	約105万世帯	約2,176万世帯
2006（平18）年	約79万世帯	約2,293万世帯
2007（平19）年	約50万世帯	約2,372万世帯

1. アナログ放送表示ロゴスーパー

- ・ 2006年4月3日から、アナログハイビジョン放送であることを明示するため、画面右上BS-hiのロゴに「アナログ」の表示を追加。
- ・ 以後、問い合わせ・チラシ等でアナログ受信確認のために利用。



2. 終了告知スーパー

- ・ 2006年4月4日～
1日3回程度（午前・昼・午後）番組冒頭スーパー
- ・ 2007年6月4日～連続スーパー
 - 6月 4日～ 1日合計1時間程度
 - 6月18日～ 1日合計2時間程度
 - 8月27日～ 9時～21時
- ・ 2007年9月1日～24時間常時スーパー



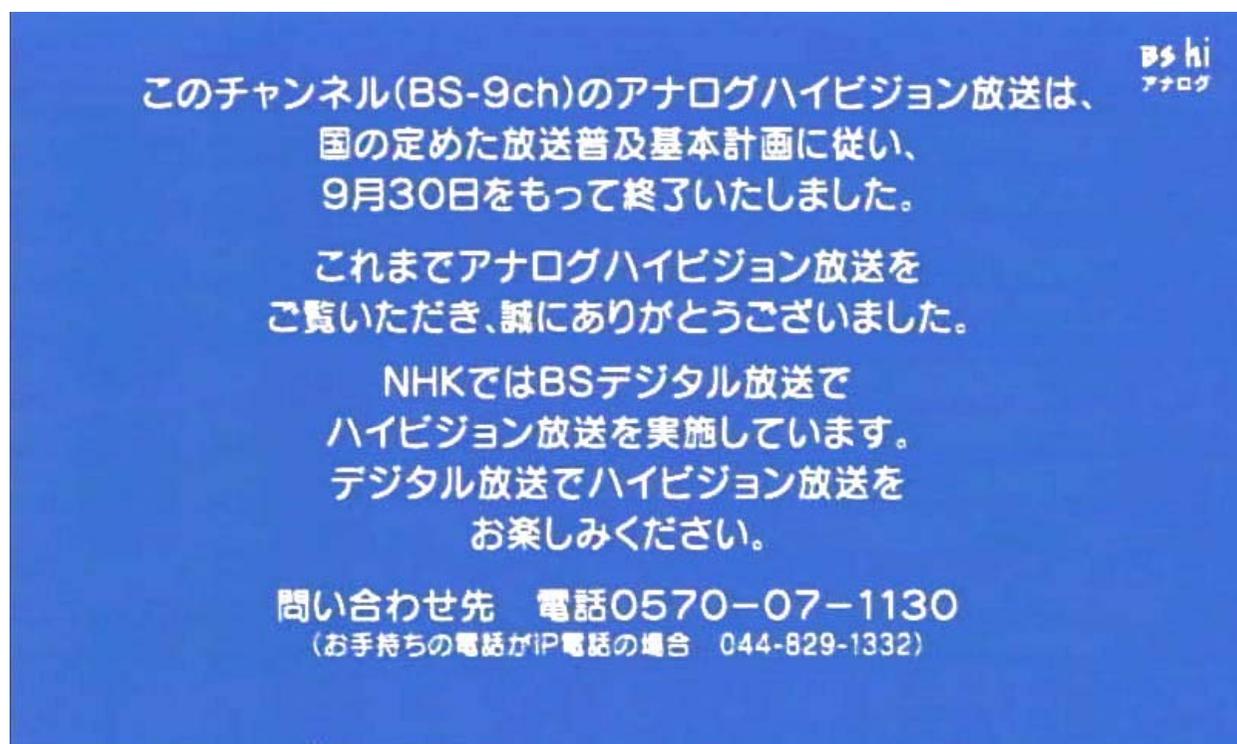
3. 終了告知スポット（1分）

- ・ 2007年2月 6日～ 1日2回程度の1分スポット
- ・ 5月 7日～ 1日4～6回
- ・ 9月28日～ 1日5回、最終的な終了告知スポット



4. 終了静止画

- 2007年10月1日午前1時より停波までの期間（1日24時間）、終了を告知する静止画を送出。



5. アナログハイビジョン放送以外の媒体による周知・広報

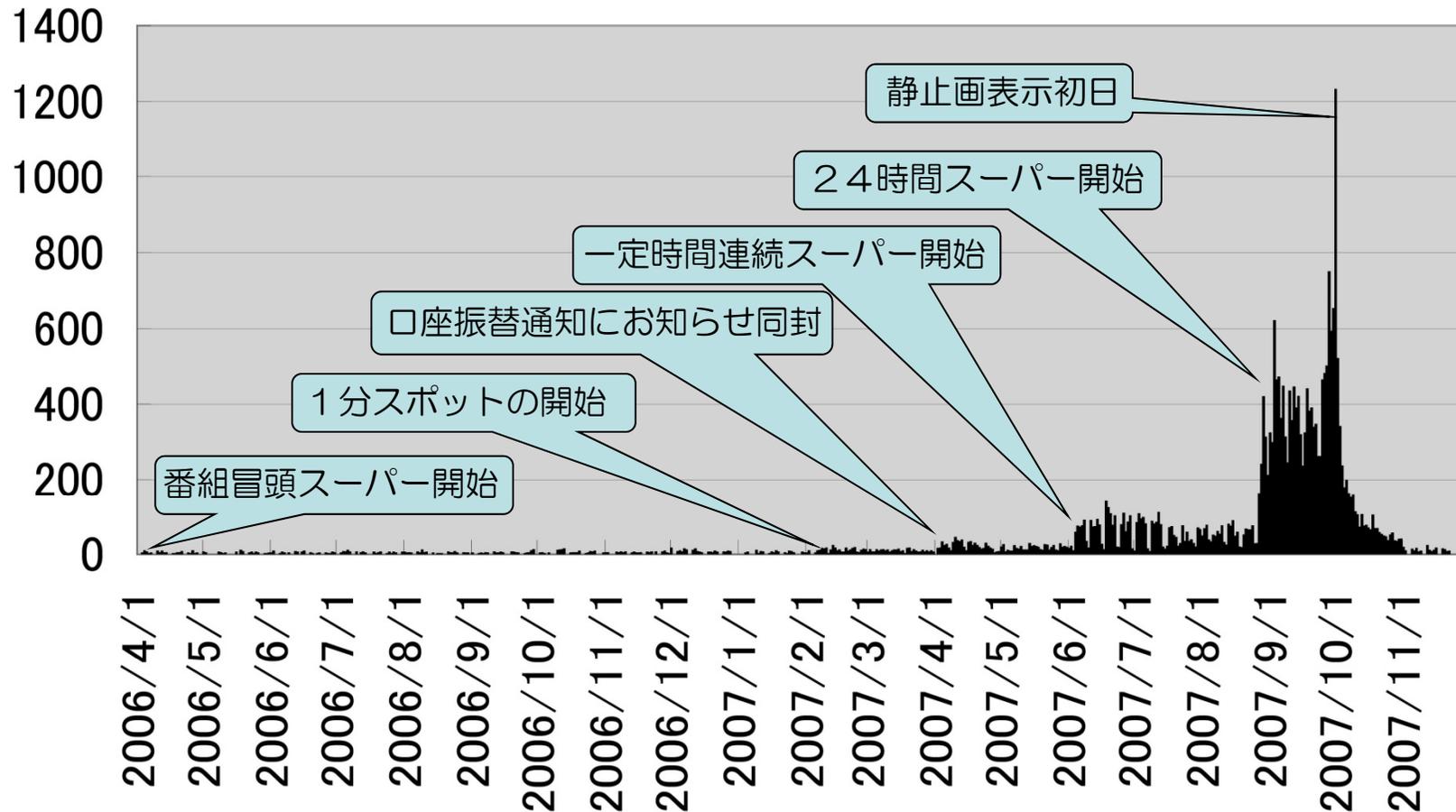
- ・ 総合テレビでの周知（8月26日13時50分）
 - デジタル放送なんでも相談室（技術局視聴者技術）



（なお、この番組をきっかけとしたお問い合わせに、
アナログハイビジョン受信者は含まれていなかった。）

視聴者の反応 (1)

- ・ コールセンター受付数の推移 (受付開始から終了まで)

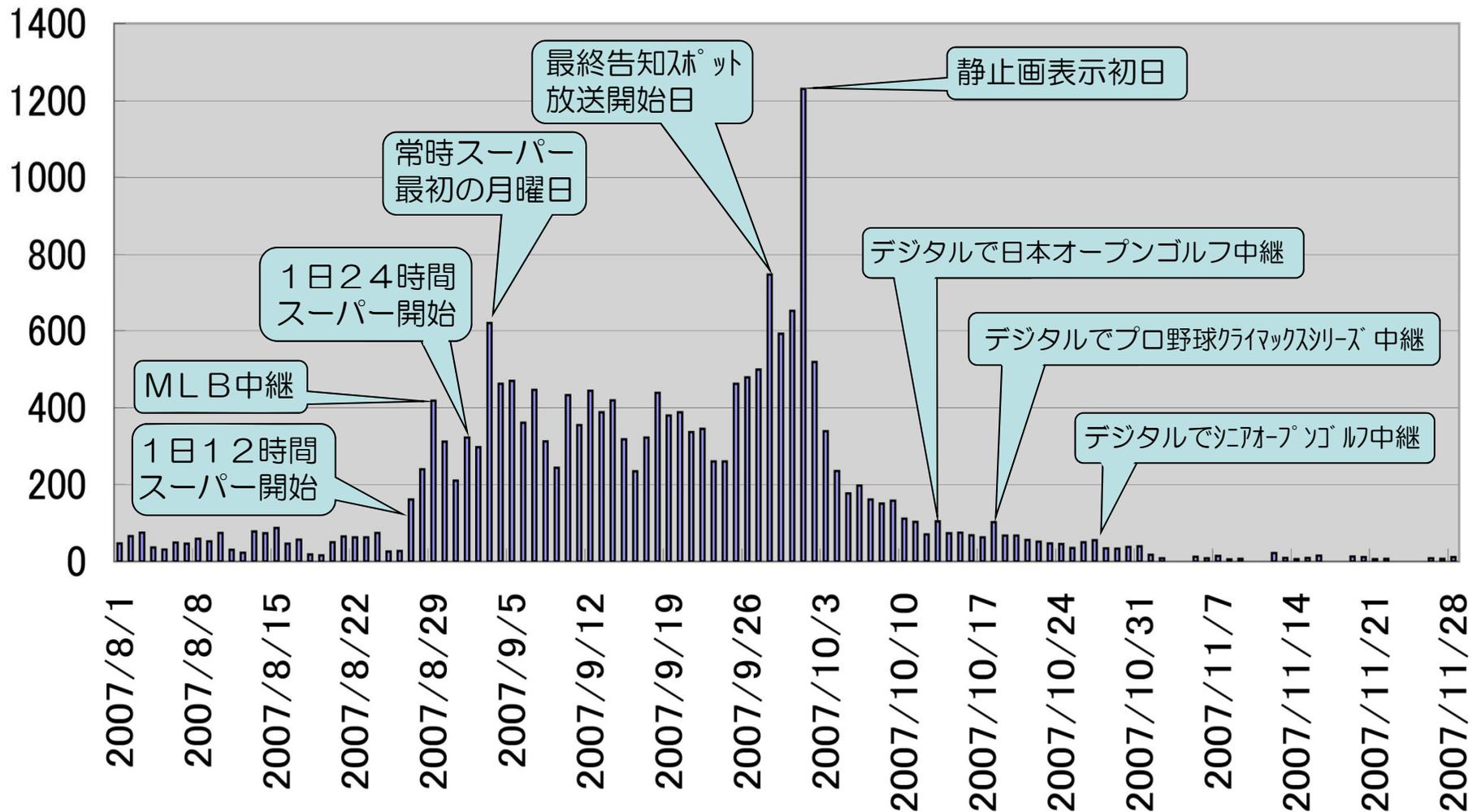


受付数の最大は、2007年10月1日の1234件

累積は2007年11月28日現在で25578件

視聴者の反応 (2)

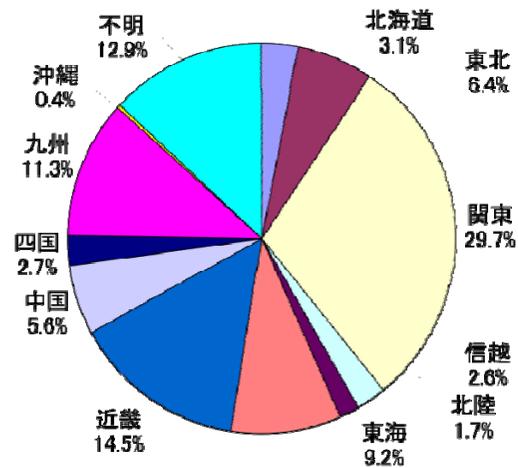
・ 8月以降のコールセンター受付数の推移



視聴者の反応 (3)

・ コールセンターでの受付内容

お問い合わせの来た地方



お問い合わせの内容

